

研究タイトル:

外部配位サイトを有するフタロシアニンの合成と機能制御

氏名: 松井 栄樹 / MATSUI Eiki

E-mail: eiki@fukui-nct.ac.jp

職名: 教授

学位: 博士(薬学)

所属学会・協会: 日本化学会, 日本薬学会, 高分子学会

キーワード: 機能性色素, 天然高分子材料, 金属錯体, 生体分子, 有機合成・同定

技術相談

提供可能技術:

- ・レンズの UV, IR, FL, CD 等を用いた光学特性評価
- ・天然資源材料の有効活用, 溶解, 樹脂化, 及び質量分析
- ・各種有機化合物の合成, 構造決定, 及び色素分子の特性, 機能性評価

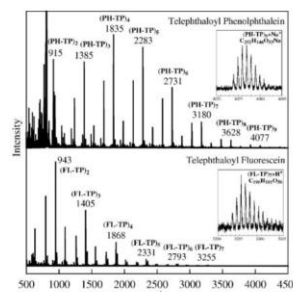
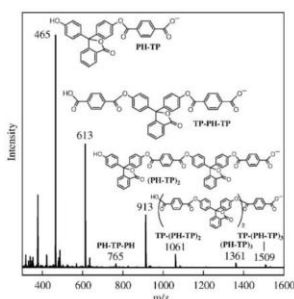
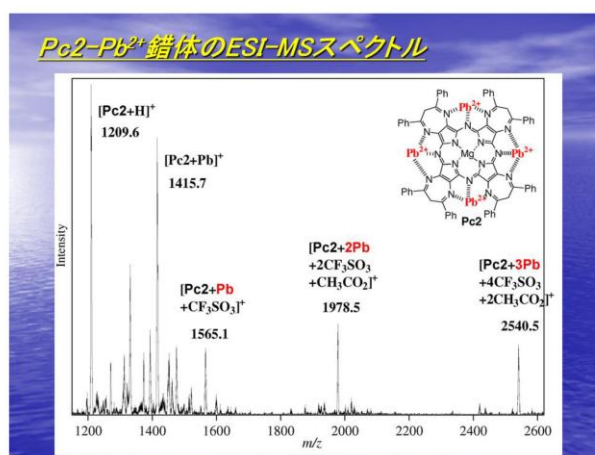
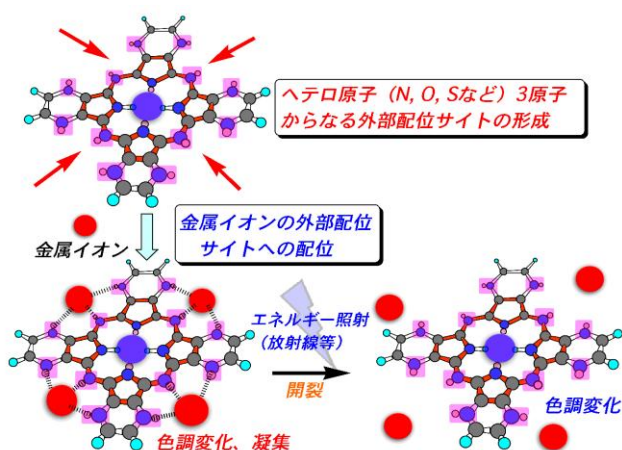


研究内容:

【外部配位サイトを有するフタロシアニンの合成と機能制御】

フタロシアニンの基本骨格は、ポルフィリン環のメソ位が窒素で置換され、ピロール環の外側にベンゼン環が融合した構造を有している。通常、フタロシアニンは中心にのみ金属配位能を持つが、我々はフタロシアニンの外部にヘテロ環とメソ位の3カ所に窒素原子から成る外部配位サイトを導入し、外部配位サイトへの金属配位と配位に伴う機能発現について研究を行っている。

<http://www.ce.fukui-nct.ac.jp/staff/eiki/company.html>



提供可能な設備・機器:

名称・型番(メーカー)

| | |
|---|---|
| 超伝導核磁気共鳴装置 (400MHz NMR) Bruker AVANCEIII | 液体窒素製造装置 ULVAC EMP-20W |
| 顕微赤外吸収スペクトル装置 (IR) Perkin Elmer Spotlight200 | 円偏光二色性スペクトル装置 (CD) Jasco J-500A |
| 大気圧イオン化質量分析装置 (ESI, APCL, APPI) Sciex API3200 | 蛍光スペクトル装置 (FL) Hitachi F-4500 |
| レーザー脱離イオン化質量分析 (MALDI) Bruker MicroflexLRF | レーザーラマン測定装置 B&WTEK BTC112E 532 nm, 660 nm |
| ガスクロマトグラフ質量分析装置 (GC-MS) Shimadzu QP5000 | 紫外可視吸収スペクトル装置 (UV) Hitachi U-0080D |